



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 互応化学工業株式会社

コード番号 4962 URL <http://www.goo-chem.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤村 春輝

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西川 憲一 TEL 0774-46-7777

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|-----|------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第1四半期 | 1,948 | 7.0 | 211 | 2.2 | 222 | △7.2 | 114 | △69.1 |
| 26年3月期第1四半期 | 1,821 | 0.1 | 207 | 6.9 | 239 | 23.9 | 371 | 101.3 |

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 123百万円 (△71.3%) 26年3月期第1四半期 430百万円 (71.4%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第1四半期 | 17.32 | — |
| 26年3月期第1四半期 | 55.98 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 27年3月期第1四半期 | 14,722 | 12,549 | 85.1 |
| 26年3月期 | 14,799 | 12,624 | 85.1 |

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 12,522百万円 26年3月期 12,598百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 |
| 27年3月期 | — | — | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|-------|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 3,760 | 2.7 | 290 | △31.3 | 350 | △27.1 | 195 | △61.4 | 29.41 |
| 通期 | 7,650 | 3.9 | 700 | △6.7 | 790 | △6.6 | 480 | △40.7 | 72.39 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 27年3月期1Q | 6,992,000株 | 26年3月期 | 6,992,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期1Q | 361,515株 | 26年3月期 | 361,515株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 27年3月期1Q | 6,630,485株 | 26年3月期1Q | 6,630,485株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、消費税増税後の落ち込みから持ち直しつつあります。世界経済については、欧米は持ち直し傾向で全体的に緩やかな回復が続いている一方、中国・アジアの経済においては依然として停滞感が見られます。先行きについては、国内経済は消費税増税後の落ち込みからの持ち直し傾向が続く、海外経済も緩やかな回復基調が継続すると思われませんが、世界各地での紛争など、不安定な状態による経済への影響も懸念されます。

このような状況のもと、当社グループでは、スマートフォンやパソコン関連及びアミューズメント関連は順調に推移しました。また、合繊織物業界も、引き続き国内外ともに順調に推移しています。その他の分野では、水溶性ポリエステル樹脂関連は既存用途において引き続き国内外ともに堅調に推移しているものの、生産調整等の動きも見られ、更なる用途拡大を目指して積極的な営業活動を展開しています。化粧品関連はシャンプー・コンディショナー分野は低調ながら、ヘアセット分野は好調に推移し、メーカー・スキンケア分野にも積極的な開発と営業活動を続けています。また、その他市場の低迷が続く分野においても、環境を考慮した製品を投入する等、今後の市場ニーズを担う展開を図っています。

今後も、当社グループといたしましては、いわゆる人が便利になる、売れるモノ作りだけを考えるのではなく、人を豊かにするモノ作りを目指し、一人ひとりが主体性を持って考え、行動することを大切に「独自技術によるモノ作り」から高機能高付加価値製品を生み出すことにより、売上高と利益を確保することに努力してまいります。具体的には、当第1四半期から常務直轄の3事業本部体制のもと、変化する市場ニーズに迅速に主体性をもって対応するための組織変更と人事異動を行いました。

また、互いに応じ成長し合う「互応の精神」のもと、全社員が一丸となって事業を推進して行くため、少人数による社長対話会の実施など、「組織風土改革」のための施策も実行してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,948百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益は211百万円（同2.2%増）、経常利益は222百万円（同7.2%減）、四半期純利益は114百万円（同69.1%減）の増収減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(反応系製品)

反応系製品の中で繊維業界につきましては、国内市場は引き続き縮小傾向にあります。円安に伴い織物生産が海外から国内へ回帰しています。また海外市場につきましても中国や韓国で細番手織物が好調で、当社グループは高機能織物向け製品の販売に注力し、国内外ともに好調に推移しました。

化粧品業界につきましては、シャンプー・コンディショナー分野の競争が激化しており、当社グループのシャンプー・コンディショナー用添加剤も低調に推移しました。一方、毛髪化粧品用途で積極的な樹脂開発と新規ユーザーの開拓を進めました結果、ヘアスタイリング剤は国内外ともに好調に推移し、シャンプー・コンディショナー分野の低調を埋合せることができました。

製紙・印刷関連業界につきましては、依然として紙の光沢化工用ニスの市況低迷が出版・パッケージ関係において続いています。また広告媒体の多様化によりダイレクトメールハガキも弱含みの動きとなっています。その中で当社グループは、環境対策関連製品として水性圧着ニスや省エネルギーシステムに対応した高感度UVニスの開発に注力しましたが低迷しました。

その他工業用につきましては、好調でありました水溶性ポリエステル樹脂が、包装用フィルムや光学フィルム用途の一部で生産調整の動きが見られ、低調な推移となりました。一方、メッキ関係は、国内は消費税増税前の駆け込み需要の反動で低調でしたが、輸出は好調に推移しました。転写樹脂関連につきましても、国内は低調でしたが輸出は好調に推移しました。

その結果、当セグメントの売上高は1,575百万円（前年同期比8.5%増）、営業利益は314百万円（同4.7%増）となりました。

(混合系製品)

混合系製品につきましては、パソコン関連がWindows XPとOffice 2003のサポート終了によるパソコン買い替え需要により品不足感が強まり、当第1四半期までパソコン需要が続きました。また、スマートフォン関連もニューモデル発売に向け好調に推移しました。当社グループにおきましては、国内は消費税増税前の駆け込み需要の反動による減少を予測していましたが、パソコンやスマートフォン関連により好調に推移しました。また、アミューズメント関連も新作向けが好調に推移しました。

その結果、当セグメントの売上高は373百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は16百万円（同30.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は14,722百万円と前連結会計年度末に比べ、76百万円減少しました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ50百万円減少し10,238百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が130百万円、たな卸資産が34百万円増加しましたが、現金及び預金が200百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べ26百万円減少し4,484百万円となりました。これは、有形固定資産が19百万円、無形固定資産が5百万円減少したこと等によるものです。

流動負債は前連結会計年度末に比べ57百万円増加し1,679百万円となりました。これは、未払法人税等が181百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が86百万円、未払金が98百万円、その他に含まれる預り金が62百万円増加したこと等によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べ58百万円減少し494百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が59百万円減少したこと等によるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ75百万円減少し12,549百万円となりました。これは、利益剰余金が84百万円減少したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末から199百万円減少し1,804百万円となりました。

各キャッシュ・フローの概要は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は58百万円(前年同期は減少額113百万円)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益178百万円(前年同期比70.3%減)に対し、売上債権の増加額129百万円(前年同期は増加額11百万円)及び法人税等の支払額203百万円(前年同期比40.7%減)があったものの、仕入債務の増加額83百万円(同2.6%増)及び未払金の増加額104百万円(同328.5%増)があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は70百万円(同34.9%増)となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出69百万円(同19.8%減)等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は184百万円(同23.1%減)となりました。これは、配当金の支払額184百万円(同23.1%減)によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間につきましては、概ね予想の範囲内で推移しておりますので業績予想の見直しは行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,964,843 | 6,764,742 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,882,847 | 2,013,473 |
| 商品及び製品 | 566,891 | 580,750 |
| 仕掛品 | 255,921 | 296,256 |
| 原材料及び貯蔵品 | 498,682 | 479,221 |
| 繰延税金資産 | 70,105 | 53,899 |
| その他 | 51,129 | 51,600 |
| 貸倒引当金 | △1,372 | △1,385 |
| 流動資産合計 | 10,289,049 | 10,238,558 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 3,782,968 | 3,783,362 |
| 減価償却累計額 | △2,979,288 | △2,992,847 |
| 建物及び構築物 (純額) | 803,679 | 790,514 |
| 機械装置及び運搬具 | 6,212,034 | 6,306,544 |
| 減価償却累計額 | △5,609,920 | △5,642,574 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 602,114 | 663,970 |
| 工具、器具及び備品 | 905,050 | 910,776 |
| 減価償却累計額 | △844,991 | △847,683 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 60,059 | 63,093 |
| 土地 | 2,078,398 | 2,078,398 |
| 建設仮勘定 | 112,665 | 41,895 |
| 有形固定資産合計 | 3,656,915 | 3,637,872 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 116,732 | 110,856 |
| 投資有価証券 | 635,643 | 666,157 |
| 繰延税金資産 | 85,963 | 56,210 |
| その他 | 24,624 | 22,747 |
| 貸倒引当金 | △9,689 | △9,725 |
| 投資その他の資産合計 | 736,543 | 735,390 |
| 固定資産合計 | 4,510,191 | 4,484,119 |
| 資産合計 | 14,799,240 | 14,722,677 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,012,233 | 1,098,931 |
| 未払金 | 199,465 | 298,199 |
| 未払費用 | 12,515 | 1,444 |
| 未払法人税等 | 210,504 | 29,113 |
| 賞与引当金 | 113,470 | 113,738 |
| 役員賞与引当金 | 30,500 | 7,625 |
| その他 | 43,275 | 130,287 |
| 流動負債合計 | 1,621,964 | 1,679,339 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 163,449 | 104,044 |
| 退職給付に係る負債 | 389,142 | 390,127 |
| 固定負債合計 | 552,592 | 494,171 |
| 負債合計 | 2,174,557 | 2,173,511 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 842,000 | 842,000 |
| 資本剰余金 | 827,990 | 827,990 |
| 利益剰余金 | 11,087,447 | 11,003,389 |
| 自己株式 | △268,988 | △268,988 |
| 株主資本合計 | 12,488,449 | 12,404,391 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 99,462 | 118,307 |
| 為替換算調整勘定 | 10,569 | 286 |
| その他の包括利益累計額合計 | 110,031 | 118,593 |
| 少数株主持分 | 26,203 | 26,180 |
| 純資産合計 | 12,624,683 | 12,549,165 |
| 負債純資産合計 | 14,799,240 | 14,722,677 |

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 1,821,006 | 1,948,669 |
| 売上原価 | 1,140,120 | 1,256,224 |
| 売上総利益 | 680,886 | 692,445 |
| 販売費及び一般管理費 | 473,559 | 480,576 |
| 営業利益 | 207,327 | 211,868 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,334 | 2,604 |
| 受取配当金 | 2,035 | 2,385 |
| 為替差益 | 14,890 | — |
| 貸倒引当金戻入額 | 527 | — |
| 受取ロイヤリティー | 8,390 | 7,243 |
| その他 | 5,469 | 2,186 |
| 営業外収益合計 | 33,647 | 14,420 |
| 営業外費用 | | |
| 売上割引 | 1,305 | 2,236 |
| 為替差損 | — | 1,893 |
| その他 | 466 | 116 |
| 営業外費用合計 | 1,772 | 4,246 |
| 経常利益 | 239,202 | 222,042 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 362,413 | — |
| 特別利益合計 | 362,413 | — |
| 特別損失 | | |
| ゴルフ会員権評価損 | — | 100 |
| 固定資産除却損 | 120 | 30 |
| 役員退職慰労金 | — | 43,099 |
| 特別損失合計 | 120 | 43,229 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 601,495 | 178,812 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 225,866 | 27,949 |
| 法人税等調整額 | 4,100 | 35,430 |
| 法人税等合計 | 229,967 | 63,379 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 371,528 | 115,433 |
| 少数株主利益 | 321 | 576 |
| 四半期純利益 | 371,207 | 114,857 |

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主利益 | 321 | 576 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 371,528 | 115,433 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 27,399 | 18,844 |
| 為替換算調整勘定 | 31,499 | △10,881 |
| その他の包括利益合計 | 58,899 | 7,963 |
| 四半期包括利益 | 430,427 | 123,397 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 428,373 | 123,419 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 2,053 | △22 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 601,495 | 178,812 |
| 減価償却費 | 45,993 | 67,742 |
| のれん償却額 | 62 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △5,016 | 158 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △675 | 268 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △22,875 | △22,875 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 7,818 | — |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 3,315 | △59,405 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | — | 1,243 |
| 受取利息及び受取配当金 | △4,370 | △4,990 |
| 為替差損益 (△は益) | △5,744 | △652 |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △362,413 | — |
| ゴルフ会員権評価損 | — | 100 |
| 有形固定資産除却損 | 120 | 30 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △11,743 | △129,692 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △119,019 | △37,363 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 81,894 | 83,984 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △22,088 | 40,853 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 24,281 | 104,047 |
| 未払費用の増減額 (△は減少) | △8,626 | △10,803 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △26,524 | △18,998 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | 56,841 | 62,688 |
| その他 | △5,590 | 1,047 |
| 小計 | 227,135 | 256,196 |
| 利息及び配当金の受取額 | 2,211 | 5,686 |
| 法人税等の支払額 | △342,675 | △203,125 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △113,328 | 58,756 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △87,129 | △69,845 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △1,244 | △1,251 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 636,631 | — |
| 定期預金の預入による支出 | △2,319,600 | △1,720,409 |
| 定期預金の払戻による収入 | 1,718,686 | 1,720,469 |
| 貸付金の回収による収入 | 42 | 42 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △52,613 | △70,994 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △239,840 | △184,517 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △239,840 | △184,517 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 16,529 | △3,033 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △389,252 | △199,788 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,331,488 | 2,004,373 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,942,236 | 1,804,584 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2 |
|-------------------|-----------|---------|-----------|--------------|--------------------------------------|
| | 反応系製品 | 混合系製品 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,451,642 | 369,363 | 1,821,006 | — | 1,821,006 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 66,046 | — | 66,046 | △66,046 | — |
| 計 | 1,517,689 | 369,363 | 1,887,053 | △66,046 | 1,821,006 |
| セグメント利益 | 300,881 | 23,981 | 324,863 | △117,536 | 207,327 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△117,536千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2 |
|-------------------|-----------|---------|-----------|--------------|--------------------------------------|
| | 反応系製品 | 混合系製品 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,575,510 | 373,159 | 1,948,669 | — | 1,948,669 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 68,698 | — | 68,698 | △68,698 | — |
| 計 | 1,644,209 | 373,159 | 2,017,368 | △68,698 | 1,948,669 |
| セグメント利益 | 314,919 | 16,667 | 331,587 | △119,718 | 211,868 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△119,718千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。